

国際交流イベント報告書



10月14日水曜日、13:20~14:50にR64で国際交流イベントを行いました。防災訓練の後にもかかわらず、留学生7名、ベタニアメンバーを含む短大生19名、ドイツ学科の学生1名合わせて27名が参加してくれました。

前半は、日本語の方言とオノマトペについてのクイズや劇をしました。方言については、ベタニアメンバーがそれぞれの出身地の方言について出題し、生の方言を聞くことができました。オノマトペについては、一日の生活をオノマトペを使って表現した劇を行いました。

後半は、方言やオノマトペについてディスカッションする時間を設けました。フィリピン人の留学生と話している時に、フィリピンでは英語もよく話されますが、並んでよく話されているタガログ語にないfやvの音はpやbの音で発音されるということを教えてくれました。日本に住んでいる私達にとっては、方言という国の中の地域ごとの違いしか想定していなかったため、英語圏の国と国の間でも発音などの違いがあることが再認識でき、視野が広がりました。日本語・英語以外の会話や、国独特の名付け方なども聞くことができ、有意義な時間が過ごせました。ディスカッションは日本のお菓子を紹介しながら行いました。うまい棒や抹茶味のお菓子は、お土産の参考にもなったようで、好評でした。

